厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　常磐重雄
副会長　髙橋浩
幹事　森住等
副幹事　栗原良幸
会報・IT　小林秀男

ロータリー：変化をもたらす

2017～2018　国際ロータリー会長　イアン H.S. ライズリー

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2769回例会（11月14日）☆司会　前田賢一SAA

点鐘　…常磐重雄会長

斉唱　…奉仕の理想

ゲスト紹介

RI2780地区 地区補助金配分・推進委員会
委員長 中村眞英様（伊勢原平成RC）

RI2780地区 地区補助金配分・推進委員会
委員 金山茂雄様（相模原西RC）

ビジター紹介

今井銀河様（秦野名水RC）

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・財団寄付に関するお願い
・パストガバナー　渡辺治夫（本名　晴夫）様
　お別れの会　案内
・「職業奉仕」実践例提供のお願い
◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　より
・ハイライトよねやま　NO.212
◎厚木市役所　より
・新たな友好都市候補地と進捗状況の報告及び
　友好交流ニュースレターの送付について

幹事報告

◎週報
・相模原南RC

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊会員誕生日
西迫　哲君（21日）
吉岡　敏君（24日）

＊夫人誕生日
髙橋伸一郎君（三起子夫人21日）

＊結婚記念日
西迫　哲君（21日）
市川信也君（22日）
髙野昌伴君（25日）
西嶌洋一君（26日）

今日の例会（2017年11月21日）

「認証状伝達記念例会」
担当：会長・幹事

次回の例会（2017年11月28日）

「保険業界の今後の方向性について」
担当：近藤憲司君

スマイル

中村眞英様（伊勢原平成RC）・金山茂雄様（相模原西RC）
厚木ロータリークラブの皆様こんにちは。本日は財団の卓話に呼んでいただきありがとうございます。11月はロータリー財団月間です。より深く理解を深めていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

常磐重雄会長・森住　等幹事
中村様、金山様、本日は厚木クラブへようこそ。卓話でのお話勉強させて頂きたいと思います。

常磐重雄会長
今井銀河さん、2回目のゲスト参加ありがとうございます。今後入会の選挙の手続きに入らせて頂きます。今日は楽しんでいって下さい。

ロータリー財団委員長 本多正彦君
ロータリー財団月間にあたり、地区の補助金配分・推進委員長 中村眞英様に御来会いただき有難うございます。参加して、汗をかいての財団の寄付金の活用など御指示下さい。又、相模原西の金山茂雄様、有難うございます。

吉岡　敏君
長い間、病欠にてご迷惑をおかけいたします。誕生祝いをありがとうございます。

前田賢一君
今日は次年度への大切なテーブル代表会で髙橋副会長、頑張って下さい。

髙橋　宏君
中村様、地区では大変お世話になりました。又、本日の卓話中村様、金山様、よろしくお願い致します。又、本日バッジを忘れてしまい申し訳ありませんでした。

滝澤　勇君
事業所開設のお祝をありがとうございました。

髙橋　浩君
先週は常磐会長、西嶌先生初め、理事役員の皆様方には大変お世話になりました。また、ロータリアンの友情に感謝致します。

和田勝美君
結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。11月16日、31回めとなります。

畑中雄太君
東京海上日動の商品であるサイバーリスク保険を1分少々で案内させていただくということでスマイルさせていただきます。

中和信治君
妻 百合への誕生日のお花いただきました。ありがとうございます。

芳澤　渉君
結婚記念日（21回目となります）のお祝いを頂きありがとうございます。今後も仲むつまじく余生を楽しんでいきたいと思います。

今日のお花

千両（本多正彦君）

例会「ロータリー財団とは」

担当：ロータリー財団委員長 本多正彦君
講師：RI第2780地区 地区補助金配分・推進委員会
委員長 中村眞英様（伊勢原平成RC）・委員 金山茂雄様（相模原西RC）

中村眞英様プロフィール
1990年：伊勢原平成ロータリークラブ入会
2011年：伊勢原平成ロータリークラブ会長
2014年：第７グループ（渡辺年度）ガバナー補佐
2015年：地区財団資金管理委員長
2016年：地区副幹事
2017年：補助金配分・推進委員会　委員長

ロータリー財団とは
第 2780 地区　2017-18 年度　ロータリー財団委員会

1917 年、当時の会長アーチ・クランフが「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンを発表し、26 ドル 50 セントの寄付でスタートしました。

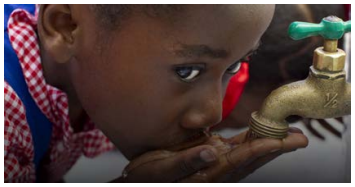
ロータリー財団の正式名称は、**「国際ロータリーのロータリー財団」**です。
ロータリーが、世界の人々の間に相互理解を推進し世界的影響力のある組織としてその義務を果たすためには複数のクラブが協力し、大規模そして効果的な奉仕プログラムを実現する必要性を求められました。そのために、国際ロータリーの活動を補足する調整、援助機関としてロータリー財団が役割を担っています。

2007 年規定審議会で、国際ロータリー理事会からあらためて次のようなロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました。

■ロータリー財団の使命
ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善、平和を達成できるようにすること。

■標語
「世界でよいことをしよう（Doing good in the world）」

■ロータリー財団のプログラム
財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。



2013年７月よりロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。
① 財団のプログラムと運営の簡素化
② 世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る
③ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
④ 意思決定権をさらに地区に移行する
⑤ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

■新しく導入された財団プログラム

1. **地区補助金**：クラブと地区がロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取組むための補助金（プロジェクト・奨学金）

2. **グローバル補助金**：財団の使命に関連する６つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的なプロジェクトに取り組むための補助金（プロジェクト・奨学金）
平和と紛争予防／紛争解決・母子の健康・疾病予防と治療・基本的教育と識字率向上
水と衛生・経済と地域社会の発展

3. **パッケージ・グラント**：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金

4. **ロータリー平和センタープログラム**：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、ロータリー平和フェローシップ（奨学金）を提供するプログラム

5. **ポリオ・プラス・プログラム**：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時追放を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先事項となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指しています。

創立以来100年間、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供し、**人道的プロジェクトそして世界平和をもたらす人材育成**に取り組んできました。

「年間１人200ドル以上の年次寄付、１クラブ1,000ドル以上の恒久基金、ポリオプラスに１人40ドル以上」のご寄付をお願いします。

皆様からのご寄付は、シェアシステムという仕組みを通じて、３年後に補助金・奨学金に生まれ変わり、世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらすために、６つの分野に重点を置いたロータリーの活動を支援し、ポリオ撲滅への取り組みなど、世界中の地域社会を少しずつ変えていく活動に大切に活用されています。

出席報告　＜会員41名、出席対象35名＞

10月31日例会　　確定出席率92.11％	11月14日例会　　出席28名　欠席7名　出席率80.00％
	＜欠席＞ 栗原良幸君・杉山雅彦君・十亀健志君・三宅壯平君 市川信也君・永石あつし君・前島憲司君